西高校生レポート

西高農場は、地域とともに先端技術の研究・研修、憩い、自然とのふれあいの『場』として開放しています。

～ねぎ早期どり無加温播種研修会～

生物資源系列の2年生は10月24日、能代市農業技術センターで7月早取りねぎの無加温播種の講習と実技を行いました。当日は生物資源系列の生徒22名が参加し、農業技術センターの佐々木副所長からアドバイスいただきながら、栽培技術の知識と経験を深めました。

→無加温栽培について話を聞く生徒達

→実践を通じて特産品の『白神ねぎ』の栽培方法を学ぶ

～高校生の農業を学ぶ会～

管内の高校生を対象に、山本地域振興局農林部が主催となって行っている「平成26年度高校生の農業を学ぶ会」が生物資源系列2年生の生徒を対象に10月31日に開催されました。

←担当者の話を真剣に聞く生徒達

→カントリーエレベーターの最新の機器を見学

大潟村のカントリーエレベーターを訪れた際には、先進的な農業地域における米の乾燥・出荷・流通現場について視察研修を行いました。お米を搬入してから出荷するまでには、色彩選別機や検査員による検査など多くの工程が行われるほか、品種の区分管理も徹底されていることを担当者から説明されました。その後、男鹿市で行われていた種苗交換会の会場を訪れ、能代西高校で栽培した「あきたこまち」、「ミルキークイーン」、「秋田酒こまち」などの出品作や県産優良農産物の展示を見学しました。

→種苗交換会に出品展示された能代西高校の稲

→優良作品に選ばれた作品を見学し理解を深める

～収穫感謝祭～

収穫の秋となり、能代西高の農場でも様々な収穫物がありました。3年生の生徒達は、施肥実験をしたねぎや去勢をした比内地鶏、5月に全校田植えをした稲を収穫し、その新米などを使って『だまこ鍋』を作りました。手塩にかけて育ててきたので、その味は格別で笑顔の絶えない収穫感謝祭となりました。

→おいしいだまこ、いただきま～す！